

2014 年 10 月 1 日

私立大学図書館協会西地区部会
東海地区協議会加盟館 各位

私立大学図書館協会西地区部会
東海地区協議会研究会運営委員長校
名古屋学院大学 学術情報センター
センター長 三井 哲
(公印省略)

2014 年度東海地区協議会第 2 回研究会の開催について (ご案内)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこのたび、第 2 回研究会を下記の要領で開催いたします。皆様方にはご多忙中のこととは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

つきましては、参加の有無を【別紙 3】出欠票にて 10 月 31 日(金)までに E-mail によりご返信ください。

なお、今回はグッズセッション「学修支援」【別紙 2】を行います。ご参加いただける加盟館におかれましては、学修支援に関するグッズを当日ご持参くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時 2014 年 11 月 28 日 (金) 10:00～16:10 (受付 9:30～10:00)

会 場 椋山女学園大学 星が丘キャンパス 生活科学部棟 B206 講義室 (地下 2 階)
愛知県名古屋市千種区星が丘元町 17-3

交通アクセス <http://www.sugiyama-u.ac.jp/sougou/access.html>

キャンパスマップ

http://www.sugiyama-u.ac.jp/daigaku/shisetsu/map_hoshigaoka.html

対 象 加盟館に勤務する図書館職員 (派遣・委託等を含む)

申込方法 【別紙 3】の方法でお申込みください。

参加されない場合もお手数ですが、E-mail にてご連絡をお願いいたします。

その他 昼食は各自持参いただくか、学生食堂等をご利用ください。

連絡先 名古屋外国語大学・名古屋学芸大学図書館 担当：東槇典子

E-mail : maki-no@nakanishi.ac.jp

Tel. : 0561-75-1726 (直) Fax. : 0561-75-1727

2014 年度私立大学図書館協会西地区部会
東海地区協議会研究会第 2 回研究会スケジュール

2014 年度研究会テーマ：学修支援のために図書館員ができること

9：30～10：00 受付

10：00～10：10 開会挨拶 会場校（椋山女学園大学図書館 館長）

10：10～11：40 講演 梅澤 貴典氏（中央大学学事部学事課副課長）

「大学図書館と学術情報データベースの活用による学修支援の可能性を広げる。
～研究テーマの発見から、問題解決策の立案・発信に導くためのステップ～」

11：40～12：50 休憩

12：50～13：25 事例報告① 長谷川旭氏（名古屋文理大学図書情報センター）

「図書館の学習環境と教育の情報化」

13：25～14：00 事例報告② 吉岡亜佳音氏（金城学院大学図書館）

「大学図書館における読書奨励活動
～図書館学生ボランティアと協働し、教養力向上を目指す～」

14：00～14：35 事例報告③ 池山幸志氏（皇學館大学附属図書館）

「ラーニングコモンズ・サポートデスクの取り組みについて」

14：35～15：10 休憩・移動・グッズセッション準備

15：10～16：10 グッズセッション

※会場：図書館 3 階グループワーク A、B 室

16：10～16：30 図書館見学（希望者）

グッズセッション「学修支援」

各館で作成し設置してある学修支援に関するグッズなどを持ち寄り、参加者のみなさまの情報交換・情報交流の場としていただく予定です。

<目 的>

他館の事例を見ることが出来る場を提供する。さらに、参加者同士で情報交換・情報交流し、各館での取り組みの改善につなげていただく。

<対 象>

学修支援のためのグッズ（ガイダンス配布資料等、パンフレット、サイン、グッズ等）

<内容概要>

1. 展示ブースに持参した物を展示する
2. 情報交換する（15：10～16：10）

<お願い>

1. 学修支援に関するグッズをご持参ください。
2. サインなどの設置物でお持ちいただけない物は、その形態が分かるもの（写真など）と説明文等をご用意ください。
3. 展示ブースの広さは1館あたり 50cm×50cm 程度です。複数点ご用意いただく場合は、ブースに収まるようにお願いします。
4. 研究会会場ではコピー等の対応はいたしかねますので、他館の事例が撮影できるようにデジタルカメラをご持参していただくことをお勧めいたします。
5. 情報交換が円滑に進むように、お持ちいただくグッズの事例等の設置場所や目的などをご提示ください。以下の例を参考に、事前にご記入いただき印刷して、当日サイン等と共にをお持ちください。

----- 切 り 取 り -----

図書館名	〇〇大学附属図書館
設置場所	
目的/ 使用方法	
備考	

※ご記入の上、印刷して当日お持ちください。

2014 年度第 2 回研究会出欠票

図書館名 _____

☐ 参加する

氏 名	職 名

公共交通機関でお越しください。

☐ 参加しない

10 月 31 日（ 金 ） 締切

送付先：〒470-0188 愛知県日進市岩崎町竹ノ山 57
名古屋外国語大学・名古屋学芸大学図書館 担当：東槇典子
E-mail：maki-no@nakanishi.ac.jp

*集計の都合上、E-mail に Word ファイルを添付いただき、ご回答お願いします。

多くの方のご参加をお待ちしております。

2014 年度第 2 回研究会参加者アンケート

今後の研究会活動の参考とするため、以下のアンケートにご協力をお願いします。

質問 1. 本日の内容はいかがでしたか。

1) 講演「大学図書館と学術情報データベースの活用による学修支援の可能性を広げる。

～研究テーマの発見から、問題解決策の立案・発信に導くためのステップ～」

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ① () とても参考になった | ② () 参考になった |
| ③ () あまり参考にならなかった | ④ () 参考にならなかった |

コメント：

2) 事例報告

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ① () とても参考になった | ② () 参考になった |
| ③ () あまり参考にならなかった | ④ () 参考にならなかった |

コメント：

3) グッズセッション

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ① () とても参考になった | ② () 参考になった |
| ③ () あまり参考にならなかった | ④ () 参考にならなかった |

コメント：

質問 2. 研究会の運営ついてはどうでしたか

- ① () 特に問題なし
- ② () 改善すべき点があった
(具体的に：)

質問 3. 研究会の感想やご意見を自由にお書きください。

質問 4. 今後研究会で取り上げて欲しいテーマをご記入ください。

(差支えなければご記入ください) 所属： _____ 氏名： _____

このアンケートは第 2 回研究会当日に配布しますが、当日記入できなかった方は 12 月 5 日 (金) までにメール添付にて下記宛に送信いただきますようお願いいたします。

送付先： maki-no@nakanishi.ac.jp (名古屋外国語大学・名古屋学芸大学図書館 担当：東槇典子)